

学校だより

翔 空

No. 17 平成24年 7月17日(火)
郡山市立喜久田中学校長 大堀 昌弘

「翔空」の由来

校舎のシンボル壁画である「空へ」を受け、風光明媚なこの学舎から、希望に燃え、限りない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

【サッカー部県大会へのご案内】

早いもので、今度の日曜日には、福島市でサッカーの県大会が開催されます。下に日程等の情報を掲載しました。ぜひ皆さん、熱い声援をお願いします。ちなみに当日(大会初日)は、午前中、西ブロック球技大会も予定されています。(終了後、応援に駆けつける保護者もおられます。)

第1日目 第2試合 対 中村一中 相双1位

会場：十六沼公園サッカー場

開始時間 13:40

第2日目 第2試合(開始時間12:00)

対(蓬萊中×若松五中の勝者)

会場：十六沼公園サッカー場

第3日目 第1試合(開始時間10:00)

対(???)

会場：県営あづま陸上競技場

※順調に勝ち進んだ場合、2日目・3日目があります。なお、勝ち進んで決勝まで行けば(つまり決勝の2チームに入れば)秋田市での東北大会出場という夢が広がります。(8月1日～3日) **フレイフレイ喜久田!**

校内球技大会が実施されました!

7月13日〔金〕学校行事の校内球技大会(バレーボール)が開かれました。6月末にメンバー表を各学級が提出し、7月2日昼に抽選会を行いました。そこから2週間、クラスが一致団結して取り組み、組んできた成果が表れた素晴らしい大会となりました。各学級とも男女混合チーム、15点先取3セットのゲーム形式です。学年差(1学年差は3点、2学年差は6点)でハンディをつけながらの結果は以下のとおりです。

優勝(中学校体育館) 1年2組C

準優勝(同) 2年2組A

優勝(公民館体育館) 3年2組B

準優勝(同) 3年1組C

※応援が良かったで賞:2年3組全員

本当に白熱した試合が続きました。今まで熱心に練習に取り組んできた生徒全員にも大きな拍手を送りたいと思います。また、来年度もやりましょう。(試合方式に多少検討を加えながら)

味のある話から...

◇「親の姿を見て子は育つ」と「鏡の法則」の関係◇

「親の姿を見て子は育つ」という言い方をよく耳にします。ところで、親に感謝し、親を思いやる心は、広く他人を思いやる心のもととなる大切な心です。まず、親が自らの親である祖父母を大切にすることを心がけなくてはなりません。そして、大人である私たちは、自ら親への接し方や思いやりのある社会をつくるために何が必要であるかについて、子どもたちから常に問われているということを感じたいものです。

一昨年、『鏡の法則』という本(野口 嘉則〔「人間学」専門〕著を偶然にも本屋さんで購入したのですが、この本は何とだいたい前にかなり売れ有名になった本です。簡単に概要を紹介します。物語は、ある主婦Aさんが中心となって展開します。その本の中で言っている「鏡の法則」とは、次のようなものです。

「現実起きる出来事は、一つの『結果』です。『結果』には、必ず『原因』があるのです。つまり、あなたの人生の現実、あなたの心映し出した鏡だと思ってもらおうと思います。例えば、鏡を見ることで、『あ、髪型がくずれている!』とか『あれ!?今日は、私顔色悪いなあ。』と鏡づくことがありますが、鏡がないと自分の姿に気づくことができないですよ。人生というものが鏡だと考えてみてください。人生という鏡のおかげで、私たちは自分の姿に気づき、自分を変えるきっかけを得ることができるのです。人生は、そういった気づきさえあれば、どこまでも自分を成長させていけるようにできているのです。」

確かに納得のいく話ですが、なかなか現実の生活の中では気づかないものです。しかし、この考え方は、自分の子どもが交友関係でうまくいかないなどの問題で悩んでいる親御さんには、かなり有効な考え方であると著者は強く訴えています。

この法則は、「親の姿を見て子は育つ」とさほど変わりません。「人生という鏡」は、わが身を振り返るための大切な手段なのです。学校でも、子どもたちの姿を見るにつけ、私たち教師集団の子どもたちへの関わり方が大きく反映されていると考えると大きなやりがいを感じます。逆にプレッシャーを感じる時もあるのですが。

【お知らせ】 夏休み明けの9月9日に廃品回収が実施されます。(すでに事前の打ち合わせは保護者・生徒ともに実施済みです) 保護者の皆様にお願ひがあります。夏休み期間中、ぜひ廃品として出せる物品をたくさんご準備ください。詳細については、追ってお知らせいたします。